



子どもたちの多様性に根差した学校へ

校長 松山 浩行

子どもたちの学習ペース、興味関心、得手不得手、習得状況などは、一人一人多様です。読み書き、計算などの学習面での困難、あるいは多動性・衝動性の問題、対人関係やこだわり問題など、知的発達に遅れはないものの学習や行動に困難がある生徒や日本語を母国語としない、日本語指導が必要な生徒、不登校生徒の数も増えています。一方、同世代の子どもより高い知識や特定の分野で優れた才能をもつ「ギフテッド」と呼ばれる子どもたちもいます。

こうした多様化が進む生徒たちをだれ一人取り残すことなく育成するために学習指導要領では「個別最適な学び」が、示されています。これからの学校は、すべての生徒たちが「ここでいいんだ」「自分の学びが保証されている」と感じられる、多様性に根差した学校へ変革していく必要があります。その起点になるのが「個別最適な学び」です。

生徒が個別に学んでいるとき、間違えたり、基礎的な理解がないまま応用問題に挑戦したりといった姿は珍しいことではありません。人は、間違いから学びます。しかしながら、自由進捗のような「個別最適な学び」を取り入れた授業を実践すると、この取り組みがこれまで以上に見えてくる分、生徒の間違いが気になってしまふことがあります。個別最適より、教師主導で教えた方が効果的ではないかという意見もあります。教師が1回教えただけで全員ができるようになるなら、その方が良いかもしれませんが、実際はそうではありません。生徒が自分で取り組み、間違え、それに気付いたり、気付かされたりすることを通して、粘り強く学ぶことで学習の定着につながります。

本校では、生徒たちへ授業アンケートを行っています。自分が受けている授業に関して感想や意見、要望を述べています。教員は自分の授業アンケートの結果を確認し、様々な生徒たちが学びに意欲をもてるように授業づくりの参考にしています。また、「個別最適な学び」などの学習活動だけでなく、生徒がこれからの共生社会をめざして、学級、学年等でより良い対人関係を築いていくために自己肯定感を高めるとともに、多様性を認め合う生徒の育成に向けて、人権課題についての正しい理解と認識を深めていくことも大切です。生徒たち一人一人にとって、失敗が許され、躓いたときに手を差し伸べる仲間や大人がいる、自分のことを大切に思ってくれる人がいることが実感できる安全・安心で温かい学校づくりを推進していきます。中学校3年間を本校で過ごし、教育目標のスローガンである「自他を認め合い、主体的に学習し、行動できる鹿中生」へ成長していけるように教職員一同、尽力して参ります。

12月に入り年末を迎えます。2学期もあと25日で終業式となります。学校としては大きな事故もなく、無事に2学期を終えられることに安堵しているところです。

保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。少し早いですが、良いお年をお迎えください。

12月の行事予定

1日(月) 安全指導	15日(月) 生徒会朝礼
1日(月)～5日(金) 三者面談	16日(火) 避難訓練
※45分時程 午後カット	17日(水) 校内研修日(1年生研究授業)
4日(木) 区学力調査	2・3年⑤カット
5日(金) 連合学芸発表会ハ-ル(5組)	24日(水) 給食終了 大掃除
8日(月)・9日(火) 3年⑥校時カット	25日(木) 2学期終業式
11日(木) 専門委員会・中央委員会	
12日(金) 連合学芸発表会(5組)	
14日(日) ESAT-J 予備日	

☆ 三者面談について

すでに各学年・学級よりお知らせが配布されているかと思いますが、
12月1日(月)～5日(金)の期間で三者面談を実施します。
お仕事等お忙しい中、日程調整へのご協力ありがとうございました。

☆ 部活動の活躍

吹奏楽部：11月1日(土)に行われた第31回日本管楽合奏コンテストで、
最優秀賞(全体で1位・グランプリ)を受賞。
あわせて、同コンクールにて文部科学大臣賞を受賞。

☆ 年末・年明けの予定

12月29日(月)～1月3日(土) 学校閉庁日
1月8日(木) 始業式
1月9日(金) 給食始
1月10日(土) 土曜授業日 学校公開日 「道徳地区公開講座」
1月13日(火) 振替休業日